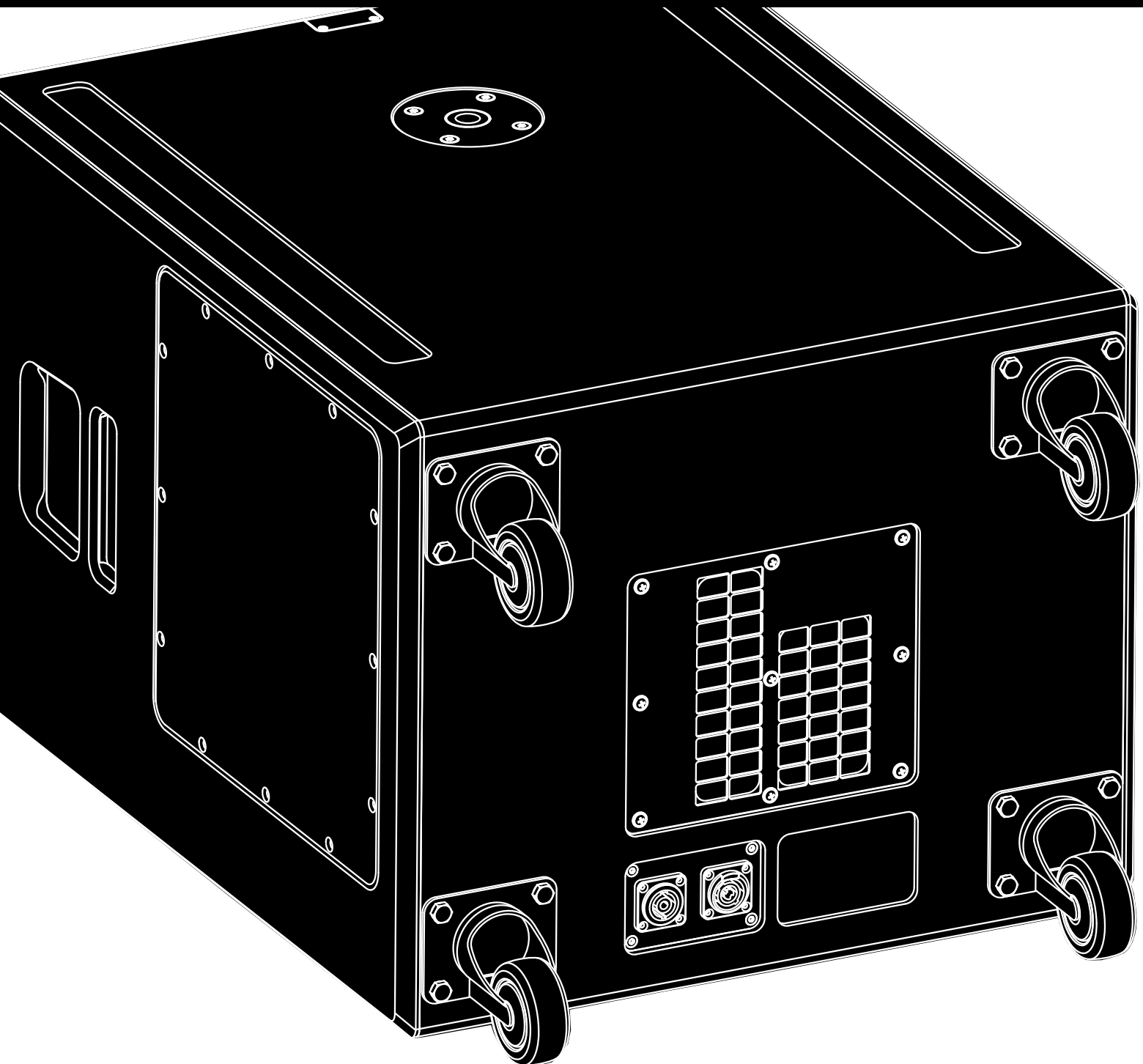


B

B4-SUB
マニュアル 1.2 ja



概説

B4-SUB マニュアル

バージョン 1.2 ja, 02/2017, D2604.JP .01

Copyright © 2017 by d&b audiotechnik GmbH; all rights reserved.

本マニュアルは製品と共に保管するか、常に参照できる安全な場所に保管してください。

本製品を再販される場合には、製品と共に本マニュアルを販売先にお渡しください。

d&b 製品を販売される時は、お客様に対して本マニュアルを使用前に十分読んでおくことを喚起してください。必要なマニュアルは製品に同梱されています。もし追加のマニュアルが必要な場合には、d&b に注文してください。

d&b audiotechnik GmbH
Eugen-Adolff-Strasse 134, D-71522 Backnang,
T +49-7191-9669-0, F +49-7191-95 00 00
docadmin@dbaudio.com, www.dbaudio.com

1. 安全上の注意	4
1.1. ラウドスピーカーを使用する際の注意点.....	4
2. B4-SUB ラウドスピーカー	5
2.1. 製品説明.....	5
2.2. コネクター.....	6
2.3. 使用.....	6
2.3.1. コントローラーの設定.....	7
2.4. 技術仕様.....	8
3. 製造者宣言	9
3.1. ラウドスピーカーの EU 適合性 (CE マークにつ いて).....	9
3.1.1. WEEE 宣言 (廃棄について)	9

1.1. ラウドスピーカーを使用する際の注意点

人体に傷害をもたらす可能性があります。

大音量で駆動しているラウドスピーカーのすぐそばには決して近寄らないでください。業務用ラウドスピーカーシステムは、人間の健康に害を及ぼす音圧レベルまで到達する性能を持っています。危険でないと思われる音量（約 95 dB SPL 以下）であっても、長時間さらされていると難聴の原因となる恐れがあります。

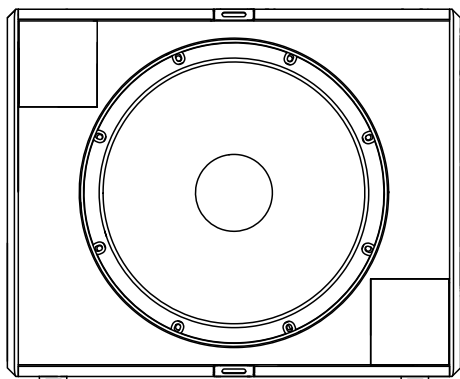
ラウドスピーカーを地面に積んだり、吊り下げたりする作業を行う時の事項に注意してください。

- ラウドスピーカーをスタックしたりスピーカースタンドを設置する時は必ず硬い床面上に設置してください。複数のシステムを積み重ねる場合は、動かないようにストラップで固定してください。
- 仮設置やスピーカーの構成設置に使用するアクセサリは d&b が試験、認証している物のみを使用します。特に弊社アクセサリに関連する機種に対応した「使用説明書」や「フライング、リギングマニュアル」に記載されているアクセサリの正しい使用方法と最大荷重量に注意してください。
- 固定設備や可動設置使用で d&b 以外の付加的なハードウェアを使用して固定、結束等を行う場合には、全ての該当品が適切なサイズか、安全荷重係数を満たしているかを確認してください。ご使用になる製品の製造者からの取り扱い説明書や安全に関わるガイドラインを必ず参照してください。
- ラウドスピーカーの外観やアクセサリは、目につく磨耗や破損の兆候がないかを定期的に点検し、必要であれば交換してください。
- 機器の荷重を支持するボルトは定期的に点検を行ってください。

機器の故障を引き起こす恐れがあります。

ラウドスピーカーは使用していない時でも静的電磁場を常に発生します。従って、これらを設置したり、運搬したりする時にはこの磁場によって、損傷や障害を生じる恐れのあるものが機器の近くに無いことを確認してください。一般的には磁気データ媒体（フロッピーディスク、オーディオおよびビデオテープ、キャッシュカードなど）から 0.5 m (1.5 ft) の間隔があれば十分です。コンピューターやビデオモニターでは、1 m (3 ft) 以上の間隔が必要な場合もあります。

2. B4-SUB ラウドスピーカー



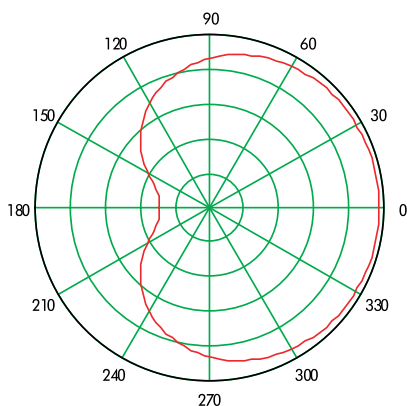
2.1. 製品説明

B4-SUB は、アクティブ駆動のコンパクトなハイパフォーマンスカーディオイドサブウーファーです。これには、2 台のネオジミウム磁性体を使用した高偏位ドライバーがカーディオイド構成に統合されています。バスレフレックス構造の前方向きは 15 インチドライバー、2 つのバンドパスチャンバー構造の後方向きは 12 インチドライバーを使用しています。この配置およびチューニングによって、1 つのアンプチャンネルを使用したカーディオイド拡散パターンが可能になります。周波数特性は 40Hz から 150/100Hz です。

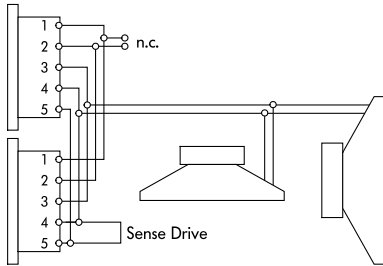
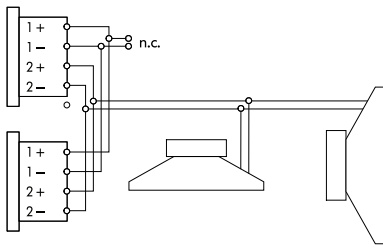
ラウドスピーカーキャビネットは、船舶用合板製で耐衝撃・耐候仕上げ（ポリウレアキャビネット保護）が施されています。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のある発泡フォームを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで保護されています。両側のパネルには 1 個のハンドルが、背面パネルには 4 個の頑丈なキャスターが取り付けられています。上面パネルの M20 フランジネジ穴には、トップキャビネット配置用としてラウドスピーカースタンドを取り付けることができます。底面パネルに 2 箇所あるランナーは、キャビネットが動いたり、底面が傷ついたりすることを防止します。キャビネットのトップパネルに窪みを付け、B4-SUB のスタッキング時におけるキャビネットの移動を防いでいます。

カーディオイド拡散

カーディオイドの拡散によって、システム後方への不必要なエネルギーを抑制することで低域の残響音場における反射を減少し、低域再生の正確性を劇的に向上することができます。サブウーファーは単独での使用はもちろん、スタックや複数のキャビネットを並べたり、側壁近くに設置することも可能です。（キャビネット間、側壁との距離を最小間隔: 60 cm (2 ft) 以上開けてください。）キャビネットを壁の前に設置するときは、背面のキャスターによって最小間隔が確保されます。



カーディオイドの拡散パターン



NLT4 F/M、NL4 M および EP5 コネクターの接続

2.2. コネクター

キャビネットには NLT4 F/M コネクターが取り付けられています。双方のコネクターの全 4 本のピンは並列に接続されています。これは 2+/2- のピン配列を使用します。1+/1- ピンは TOP キャビネット用です。その中の一つをインプットとして使用すれば、もう片方のコネクターと第 2 キャビネットを直接接続することができます。

同キャビネットは、オプションで NL4 M または EP5 コネクターを選択することも可能です。

各コネクターのピン配列は下の表に示しています。

NLT4 F/M NL4 M	1+	1-	2+	2-	なし
EP5	1	2	3	4	5 (SenseDrive)

d&b SenseDrive

D12 アンプに搭載されている SenseDrive 機能により、使用されるラウドスピーカーケーブルの特性を補正できるようになります。SenseDrive では追加の導線が必要です。このため、SenseDrive を使用するためには対象のラウドスピーカーを EP5 コネクターと 5 芯ケーブルの接続が必要となります。

メモ: D12 を「Mix TOP/SUB モード」で使用する場合は、SenseDrive 機能は出力 B コネクターでのみ利用できます。

d&b LoadMatch

d&b4 チャンネルアンププラットフォームでは、LoadMatch 機能によってアンプが使用されるスピーカーケーブルの特性を電気的に補填されるので追加導線が必要ではありません。このため、LoadMatch は使用するコネクターの種類に関係なく使用することが可能です。

2.3. 使用

注意!

d&b ラウドスピーカーは、正しく設定された d&b アンプのみをご使用ください。他の使用法ではラウドスピーカーのコンポーネントに損傷を与える恐れがあります。

使用可能な d&b アンプ:

D80/D20/D12/D6/10D/30D.

用途	設定	チャンネル/キャビネット
B4-SUB	B4-SUB	2

設定が可能な d&b アンプでは、Dual Channel または Mix TOP/SUB モードのコントローラーセットアップが適切です。

2.3.1. コントローラーの設定

音響調整には、100 Hz モードが選択できます。

100 Hz モード

100Hz モードが選択されている場合には、システムの動作周波数の上限が 150Hz から 100Hz に減少されます。

この設定は、アクティブ駆動の B4-SUB キャビネットを例えば分散型サウンドシステムなど、フルレンジモードで動作している TOP キャビネットと組み合わせる場合に使用できます。100 Hz モードは他にも、CUT モードで動作している B4-SUB と TOP キャビネット間が密接している場合の、カップリングによる影響を補正する場合などにも使用することができます。

T-Series キャビネットを使用する場合には、標準モードをお勧めします。

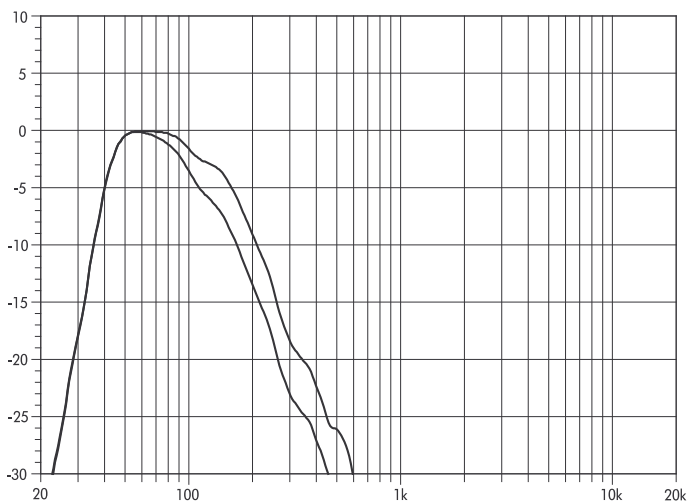
2.4. 技術仕様

B4-SUB システムデータ

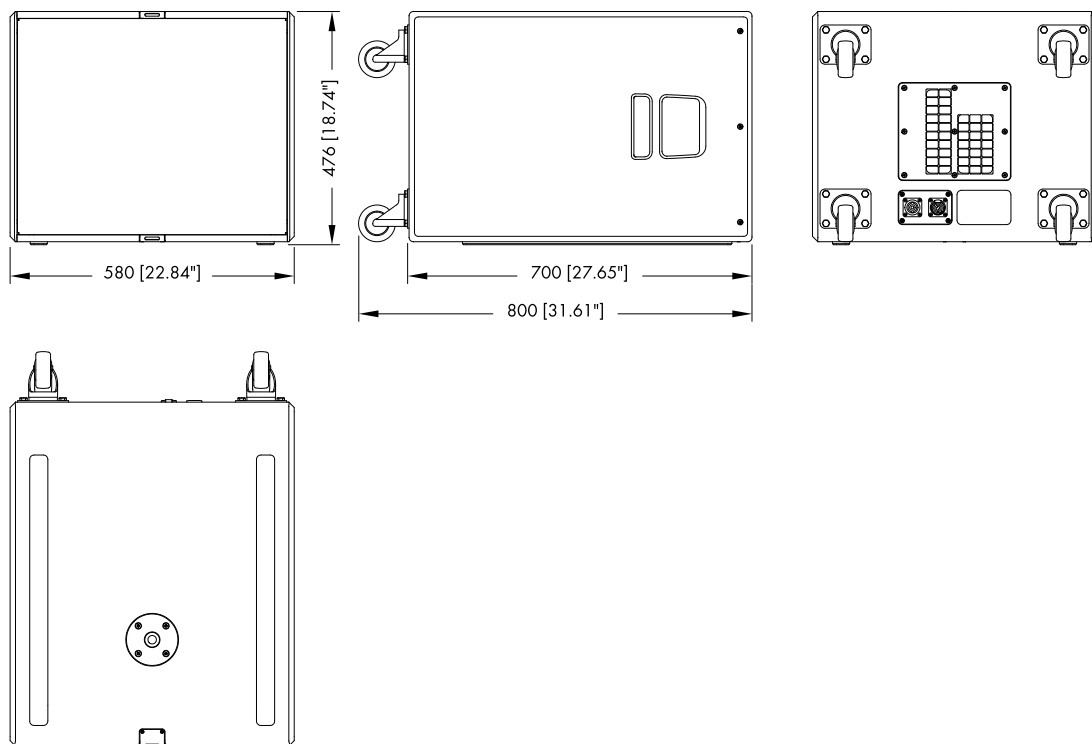
周波数特性 (-5 dB スタンダード)	40 Hz - 150 Hz
周波数特性 (-5 dB 100 Hz モード)	40 Hz - 100 Hz
最大音圧レベル(1 m、無響音場)	
および D6/10D	128 dB
D12/D20/30D	131 dB
D80	131 dB
..... (最大 SPL ピーク、テスト信号 CF4 のピンクノイズ)	

B4-SUB ラウドスピーカー

公称インピーダンス	6 Ω
許容入力 (RMS/ピーク 10 ms)	500/2000 W
コンポーネント	1 x 15 インチドライバー 1 x 12 インチドライバー
コネクター	2 x NLT4 F/M 2 x NL4 M または EP5 (オプション)
ピン配列	NLT4 F/M および NL4 M:2+ / 2- EP5:3: + / 4: -, SenseDrive ピン 5
重量	44 kg (97 lb)



B4-SUB 周波数特性 標準、100 Hz モード



B4-SUB キャビネット寸法 mm [インチ]



3.1. ラウドスピーカーの EU 適合性 (CE マークについて)

この宣言は、以下の製品に適用されます。

d&b B4-SUB ラウドスピーカー、Z0610

製造者 d&b audiotechnik GmbH.

この番号で始まる製品バージョンの全てが初期仕様に一致していますが、後に設計または電気技術的変更が行われないことを前提としています。

弊社は、本製品が全て関係条項の EC 指令条項に準拠していることを宣言いたします。

この宣言に関わる詳細な情報は、d&b に注文頂くかウェブサイトを www.dbaudio.com からダウンロードすることもできます。

3.1.1. WEEE 宣言 (廃棄について)

電気及び電子機器を廃棄する際は、必ず他のゴミと分別してください。

本機器を廃棄する時には、お住まいの国の関連する法律や条例に従ってください。廃棄の際に不明な点がある時は、お買い上げの販売店、または d&b audiotechnik までお問い合わせください。



